

私にもできる復興支援

～ 半歩でも一歩でも前に進むために ～
息の長い支援を
あなたにもできる支援があります。



第3弾

ままふあ会



はじめに

ちょうど1年前に、たった100部の発行から始まった「私にもできる復興支援」の冊子。

「これを発行しても興味を持ってもらえるだろうか」と半信半疑での活動の始まりでした。

この1年間は、本当に沢山の方の支援により様々な活動に参加させていただきました。

そのお陰で、第2弾は増刷に次ぐ増刷で1000部を発行することができました。

まさか、第3弾の発行まで辿り着けるとは活動当時は想像もできませんでした。

今日までご支援いただき本当にありがとうございました。これからも被災地と支援したい方の橋渡しができる冊子として努力してまいります。

この冊子の情報は、私達のそれぞれの想いが「ギュッ」と詰まった情報ばかりです。

ぜひ、お手にとってご覧ください。

そして「それぞれの暮らしの中で、誰かのことを思いながら支援を続けていけることができれば」

それは、東北を元気づける大きな力になります。

「私の支援」が多くの笑顔につながります。

1つでも多くの笑顔が東北に届きますように！

平成 25 年 1 月

ままふあ会とは

のびすく仙台ボランティアが、東日本大震災の復興のために自分達でもできる事を見つけて活動するためにできた会です。

INDEX

寄付つき商品を買って応援しよう！	3P
現地に行った際には寄ってみよう！	7P
第2弾でご紹介した品々（継続中）	8P
ヘルマークを集めよう・送ろう！	10P
ままふあインフォメーション	11P
ままふあエール カーシェアリング@石巻	12P
ままふあエール ～こだまでしょうか募金～	14P

表紙は仙台在住「はるをさん」（ニックネーム）の作品です。現在、4歳と1歳の男の子を育児中。学生時代に始めた切り絵を10年以上続けているとのこと。

寄付つき商品を買って応援しよう!

Saki-pon project



ままふあメモ

あなたも一緒に石巻を応援
しませんか?

石巻がまた、
花さきますように。

Saki-pon ストラップ(大) 各 1,050 円(税込)
Saki-pon ストラップ(小) 各 840 円(税込)

石巻は港町として栄え呉服屋が多く、3.11 東日本大震災時、津波で高価な反物の多くが商品価値をなくす事態に。Saki-pon ストラップは、その反物の胴裏(絹製着物の裏地)を利用し、東北の伝統技法「裂き織」の技術を応用した商品。石巻のお母さん方が制作する。材料費や手数料などの諸経費を除いた純利益は全て石巻に還元されるとのこと。

大小それぞれ 5 種あり、shiro(白)、tsutsuji(ピンク)、umi(青)、kuromatsu(緑)、hoya(オレンジ)の美しいパステルカラー。

Saki-pon という名前には

「石巻に再び花を咲か(saki)そう」と「チアガールのポンポン(pon)のようにみんなで石巻を応援しよう」という思いが込められている。

【販売店舗】

カネイリミュージアムショップ6、
カネイリミュージアムネットショップ

【問い合わせ】 saki.pon.project@gmail.com

Twitter:saki_pon_pj Facebook:facebook.com/Saki-pon

幸せの黄色いてるぼう™



ストラップ



スライドミラー

幸せの黄色いてるぼう™

ストラップ 380円(税込)

スライドミラー 420円(税込)

売上1個あたり、2012年3月16日以降は販売価格の1%をロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会(ロータリー希望の風奨学金)へ寄付。

てるぼうは、全国の観光物産業者・土産品店の協力により、観光地から東日本大震災の被災地を応援するために復興を願うシンボルとして発売。幸せの黄色いてるぼうには、お天気の晴れではなく、心の晴れを祈る気持ちが込められている。「みんな元気になあれ」

【これまでの活動例】

鴨川市日本赤十字社窓口を通じ、2012年3月15日までに1,200万円を超える義援金を被災地へ届けている。

【販売店舗】

全国の観光土産品店、サービスエリア、ネット販売等

WEB 検索は「幸せの黄色いてるぼう™」



ままふあメモ

何気ない子どもとの日常が貴重な時間だと感じる絵本です。ぜひ、親子で読んでみてください。

(みーちゃんママ)

ひまわりのおか（絵本）：1500円（消費税別途）

文：ひまわりをうえた八人のお母さんと葉方 丹

絵：松成真理子

対象年齢：5歳から

<あらすじ>

東日本大震災で発生した大津波によって 74 人の児童の命がうばわれてしまった宮城県石巻市の小学校。子どもたちが避難しようとした丘に、我が子を亡くしたお母さんたちがひまわりを植えはじめる。ひまわりを植えた 8 人のお母さんたちの、わが子へ宛てた手紙やお話をもとにつくられた絵本。

WEB検索は「岩崎書店 ひまわりのおか」

売上げの一部を、不明児童の搜索等および被災地支援のために寄付。



(株) フェリシモ



東日本大震災
毎月100円義援金

ままふあメモ

「誰かを思う気持ち」を当たり前のこととして、それぞれの暮らしのなかで続けていくことができたら…

それは、これからの東北を、そして日本全体を元気づける大きな力になります。

気軽にできる毎月 100 円からの息の長い支援を始めてみませんか。

(みーちゃんママ)

東日本大震災毎月100円義援金（基金）100円/1口

集められた義援金は、女性による東北の産業復興を支援する「とうほくIPPOプロジェクト」などに活用。

18年前の阪神・淡路大震災を契機に始まった基金。

気軽にできる毎月1回、100円からの息の長い支援。連絡があるまで毎月自動的に継続され、ひと月99口まで申込み可。基金のみの申し込みは送料無料。

問合せ先 TEL：0120-924-213 FAX：0120-924-214

WEB検索は「フェリシモ」、「もっとうとと」と

<とうほくIPPOプロジェクトとは？>

女性による東北の産業復興を支援。責任者、主体者メンバーが女性であることを条件に、事業提案を公募、審査。選ばれた個人・団体に支援金を支給し、被災地の産業復興のきっかけづくりにつなげる。

これまでの採択実績

「好齡（高齢者・女性）ビジネス」創出事業、被災児童支援パウチャー基金の組成と放課後スクールの開校事業、持続可能な未来のための人材育成を行う『蓮笑庵くらしの学校』設立事業等



MOON ANGEL：無添加手作り化粧品石けん



故郷シリーズ 100g
(麻袋入り)



お試しサイズ 7g

故郷シリーズ

宮城（復興支援石鹸）100g 各 1,995 円（税込）
(松島産あかもく/巨理産イチゴ/三陸産ワカメ)

福島（復興支援石鹸）100g 各 1,995 円（税込）
(福島県会津産米ぬか・米粉/馬油/喜多方産純米酒)

宮城 60g/福島 60g は各 1470 円（税込み）。

お試しサイズ宮城 7g/福島 7g（3種類セット）は 525 円（税込み）。

* 無農薬米ぬかと米粉は震災前の素材を使用。

震災で被害に遭った地区の厳選素材を使用。選ばれた素材には「MOON ANGEL」代表 樹 美千子さんの復興への思いが込められる。一滴の薬品も入れず、熟成に時間をかけ手間を惜しまずに作られ、肌へのストレスが少なく、肌にも地球にも優しいこだわりの無添加の石けん。売上金の一部を「あしなが育英会」に寄付。

【販売店舗】 ネットショップ(<http://moon-angel.jp/>)の他、東北ろっけんパーク、佐藤商店（青葉区八幡）、Warm（太白区越路）など。

【問い合わせ】 TEL:090-3753-1840 FAX:022-397-9196

WEB 検索は「樹 美千子」

チームともす東北



菜の花プロジェクトとは？

東北大学大学院農学研究科の中井裕教授が責任者を努める。津波被害を受けた田畑に塩害に強い「菜の花」を栽培し、土壌の復旧となたね油からバイオディーゼル燃料の生産等、エネルギーの地産地消を目指す。

チームともす東北

オフィシャルキャンドル 1,000 円（税込）

チームともす東北は「3.11 東日本大震災」を語り継ぎ、未来を語り合う「灯し火」になるべく、毎月 11 日にキャンドルイベント「PLAY CANDLE」を開催し、ラジオ番組「ともす radio (FM 仙台 77.1MHz)」をオンエア。オフィシャルキャンドルの売上 10% で「菜の花プロジェクト」を支援する。

【販売店舗】

東北ろっけんパーク（クリスロード）、カネイリミュージアムショップ（メディアテーク 1F）、また毎月 11 日の PLAY CANDLE（開催場所は毎月 10 日までのフェイスブックページにて発表）にて販売中。

【問い合わせ】

〒980-0013

仙台市青葉区花京院 1-1-20 花京院スクエア 19F

チームともす東北実行委員会事務局

TEL:022-263-2681 Mail: info@teamtomosu.com

URL:<http://www.teamtomosu.com/>

Facebook: [facebook.com/tomosutohoku](https://www.facebook.com/tomosutohoku)

WEB 検索は「チームともす東北」

ライフク実行委員会



【F-pins】(4種)



【F-pins ポストカード】(3種)



【FUKUWAUCHI】

約 1000 年前から二本松市に伝わる上川崎和紙でつくられる。福島県の形には、復興への願いがある。

F-pins (エフピンズ) 各 800 円(税込)
 F-pins(エフピンズ) ポストカード 各 150 円(税込)
 FUKUWAUCHI (フクワウチ) 1,575 円(税込)

福島には放射線による健康被害への不安から、離れ離れで暮らさざるを得ない家族、これからも福島で暮らしていく人、様々な立場の人がいる。

ピンバッジ「F-pins (エフピンズ)」は、福島から常に情報を発信し、問題を風化させないためメッセージを込め制作された。ライフク参加店にて販売中。

4 種のデザインには、それぞれ「子供たちの未来」(右)、「福島からのメッセージ」(中上)、「これからのエネルギーを考える」(中下)、「自然の大切さ」(左)のメッセージあり。デザインは東京で活動中のイラストレーター藤本将(ふじもとすすむ)氏。

販売代金から材料費や販売経費などを除いた金額から寄付。また袋詰め作業をする授産施設へ作業費を支払う。

<これまでの活動例>

2012 年 2 月、6 月、8 月、11 月に、『たまきはる福島基金』*へ寄付を行う。

【宮城県 F-pins 取り扱い店】

Gallery Modern Space / 20th Furnithings & Good Design
 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町 2-8-3
 TEL 022-222-3108

WEB 検索は「ライフク実行委員会」

*『たまきはる福島基金』(一般社団法人 ふくしま原発避難子供・若者支援機構):福島県から避難を余儀なくされた全ての人々を長期にわたり精神的、経済的に支援する。

ままふあメモ F-pins ポストカード (3 種) には「自然の大切さ」(左)、「子供達の未来」(中央)、「エネルギーの考え方」(右)のメッセージが。

フレッシュベーカーリー マルシェ



角型・山型食パン (1 斤) 各 300 円

青い屋根と黄色い壁が目印のパン屋、マルシェでは息の長い支援をしたいとの思いから、食パン 1 斤につき 10 円を「あしなが育英会」に寄付。2012 年 12 月現在、寄付額は累計約 300,000 円になるとのこと。

WEB 検索は「黒松の丘の上の黄色いパン屋さん」

【店舗情報】フレッシュベーカーリーマルシェ

〒981-8006 仙台市泉区黒松 2 丁目 19-10
 TEL/FAX : 022-233-7702 営業時間 : 7 時~19 時
 定休日 : 水曜、第 1 木曜、年末年始

ままふあメモ 食パンからスイーツまで幅広い品揃えがあり嬉しくなります。我が家では、土曜日のランチ用によく利用。私のオススメは生ハムとクリームチーズのベーグルサンド！(ナツココ)

(有) かめ七呉服店

石巻限定



強運「かめタオル」：250 円（税込）

創業 150 年の老舗「かめ七呉服店」店主米倉氏デザインの「かめタオル」。3.11 東日本大震災時、店舗は 1 階の天井まで津波が来たが被災を免れた強運のタオル。赤、青、黄、緑、紫、もも色、グレーの 7 色にて、かめ七呉服店のみで販売。店舗ではミニコンサートが開催されることもあり。

【店舗情報】(有) かめ七呉服店

〒986-0822 宮城県石巻市中央 2-4-18 アイトピア通り商店街
TEL：0225-22-0506 営業時間 10：00～18：00
定休日：毎週火曜日
(イベント開催等、都合により不定期休業あり。)

ままふあメモ この「かめタオル」御利益があると噂が…。赤→元気、青→ストレス解消、黄→金運/明るくなる、緑→健康、紫→魔除け、もも色→恋愛幸福、グレー→強運とのこと。自分にはグレー、ダンナには緑を、チビ達には赤が欲しい! (ナツココ)

(株) グランバー東京ラスク

釜石限定



ゴマ



シュガーバター



ほたて味



釜石ラスク

ごま (5 袋 10 枚入り)：420 円 (税込)

シュガーバター (5 袋 10 枚入り)：420 円 (税込)

ほたて味 (5 袋 10 枚入り)：420 円 (税込)

売上 1% を義援金として寄付。寄付先は釜石市、あしなが育英会。期限は今のところなし。

「東京ラスク」というお菓子、実は岩手県の釜石工場で作られており、その「東京ラスク」釜石限定版の「釜石ラスク」。釜石に足を運んで釜石を見てもらいたいとのことから、釜石市の 2 店舗にて販売。

【販売店舗】

かまいし特産 (シーブラザ釜石：JR 釜石駅近く)

釜石ラスク野田店 (最寄り駅：釜石市 JR 小佐野駅)

ままふあメモ

ほたて味は、白ワインにピッタリ。

また、「かまいし特産」が WEB ショップ「三陸釜石元気市場」に出店しているよ!

第2弾でご紹介した品々（継続中）

【寄付付商品】

ハインツ日本

逆さケチャップ 460g / スーパークリスピー



売上1%を、被災地支援に寄付。昨年度は、東松島市に漁協の作業小屋を寄付

ハヤサカサイクル

チャリT（復興支援Tシャツ）



売り上げの一部を義援金として寄付。
WEB 検索は「ハヤサカサイクル」

やなせたかし自費制作

陸前高田の松の木（CD）



陸前高田市へ全額寄付されます。

【問い合わせ】陸前高田市企画政策課
TEL : 0192-54-2111

ウジェスパー

食して復興支援



ロゴ入り商品を購入すると「びつきこども基金」に寄付。WEB 検索は「ウジェスパー」

オルビス

オルビスいつもプロジェクト（数量限定）



布巾/コスメバッグ/タオルの販売。商品券を義援金として寄付など。

WEB 検索は「オルビス いつもプロジェクト」

LUSH（ラッシュ）

チャリティポット/しあわせの種まき



購入代金全額（*消費税を除く）を、「東日本大震災」への支援金として寄付

EhonNavi（えほんナビ）

チャリティーサイン本



1冊あたり300円を寄付。絵本ナビポイントでの寄付あり。WEB 検索は「えほんナビ」

河北新報社

巨大津波が襲った 3.11大地震



売り上げの一部が義援金として届けられる。

三菱レイヨン・クリンスイ株式会社

浄水器と付属品



2012年4月より、経済同友会「IPPO IPPO NIPPON」復興プロジェクトへ寄付

みやぎ蔵王えぼしスキー場

復興応援リフト割引券



ゴンドラ共通リフト時間が10%割引。またリフト券購入金額より100円を義援金として寄付。

【割引券配布場所】蔵王観光協会、白石観光協会、秋保観光協会、仙台市内スポーツ店

*みやぎ蔵王えぼしスキー場に設置はなし

【復興地区商品】

南三陸町歌津：復興 TUNAGARI 歌津と、TRICKandTREAT のコラボレーション

保育園児タオルエプロン（2枚セット） 1,000円



販売は、郵送（送料着払い）または、TRICKandTREAT で販売。

【問い合わせ】TRICKandTREAT（大坂さん）

e-mail : pooh-san@yc4.so-net.ne.jp

〒980-0821 青葉区春日町 4-28 SUUT ビル 401 号

女川町：小さな復興プロジェクト



onagawa fish（木製のキーホルダー）1200円/1個

onagawa fish（ステッカー）600円/1枚

【問い合わせ】small-rebuild@live.jp

WEB 検索は「小さな復興プロジェクト」

販売店：家具の大丸(仙台市)、珈琲まめ坊(仙台市) その他



名取市閑上地区：レインボーたわし



レインボーたわし（2個セット）700円（送料別）

販売方法→「地球のステージ」で WEB 検索しメール、FAX で注文できます。

亘理町：仙台イチゴ再生支援プロジェクト



亘理義援ステッカー1枚 500円+善意

WEB 検索は「亘理義援ステッカー」

「東北ろっけんパーク」でも販売中。



女川町：がんばる女川セット(水産加工品セット)



Aセット

がんばる女川セット

A セット：3,000円/箱（税込・送料別）

B セット：5,000円/箱（税込・送料別）

送料（単位円）：地域別クール便（送料は地域により値段変動あり）

WEB検索は「女川町観光協会」

【お申込み方法】

1、女川町観光協会の窓口で受付

2、電話、FAX、e-mail で受付

【問い合わせ】女川町観光協会

〒986-223 宮城県女川町浦宿浜字十二神 60-3-5

TEL:0225-54-4328

FAX:0225-54-3361

e-mail: seapal@onagawa.org



Bセット

ベルマークを集めよう・送ろう！

ベルマーク教育助成財団 震災援助寄贈マーク

ままふあ会では2012年2月より、のびすく仙台に募集箱を設置し、ベルマークを募集してまいりました。

皆様のご協力で、たくさんのベルマークを集めることができ、2012年7月と10月にベルマーク教育助成財団に無事送り届けることができました。

集められたベルマークは被災地のベルマーク運動参加校のベルマーク預金口座に振り分けられ、それらの学校は必要な設備・教材を購入することができます。

「ベルマーク商品を購入・集める」→「ベルマークを切り取る」という地道な行動が、被災地の子ども達の学習環境を整え、子ども達の未来への投資になります。

ままふあ会では、今後も募集を呼びかけてまいります。ご協力のほど、よろしく願いいたします。WEB検索は「ベルマーク」

直接送付はこちら

〒104-0061 東京都中央区銀座6-6-7 朝日ビル
ベルマーク財団「震災寄贈マーク」係 電話 03-3572-4937

送付ご報告

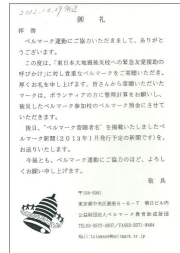
第1回目

2012年7月 775枚

第2回目

2012年10月 961枚

ありがとうございます！



財団からの御礼状が！
(2012年11月29日付け)



こんな商品にもベルマークが・・・

キリンビバレッジ



生茶
香ばし米麴ブレンド茶

フジッコ



ふじっ子煮 おにぎりの具
ごま昆布

キューピー



テイステイドレッシング
和風 香味玉葱/イタリアン/
胡麻 こく味

成田食品



バストもやし

ベルマーク財団のホームページに掲載されました。

ままふあ会の活動が2012年10月9日付で「ベルマーク集めでも被災地支援 仙台のママさんグループ『東北を一歩でも前へ』」と同財団のホームページに掲載されました。

記事には冊子「私にもできる復興支援 第2弾」の内容と今後の活動予定が、ままふあ会のポスター、ベルマーク収集箱、のびすく仙台の写真と共に紹介されています。

「ベルマーク財団」→「東日本大震災関連ニュース」に掲載されています。是非、ご覧くださいね。



津波のあとの時間割

～石巻・門脇小・1年の記録～

【内容】あの日壊滅的な打撃を受けた石巻市立門脇小学校。4月に高台にある門脇中学校の一角に間借りして新学期を迎える。そこには震災と向き合う子どもたちの姿が。3年生の授業「よみがえれ石巻」では、自分たちが住んでいた町をどんなふうに創りかえるか？ 新たな災害に備えるにはどうすればいいか？ 子どもたちの奔放なアイデアあふれる授業は3学期まで続いた。

この映画は、教室と地域、子どもとおとなの再生の日々を、石巻の四季とともに織り上げた作品である。

上映時間 125分

3月10日(Sun.) 10:30開場 11:00開演

会場・泉中央ホール(泉中央駅から徒歩5分)

定員・120名 料金無料(要事前予約)

託児・10名 託児料金 1,400円(10:45～13:45)

*未就学児は親子ルームで鑑賞のみ可(定員10組)

<申し込み方法>下記アドレスに、氏名、住所、電話番号と共にお申し込みください。託児・親子ルーム使用希望の方は、お子さんの年齢と、その旨を明記。こちらからの返信をもちまして、申し込み完了とさせていただきます。

申し込み先: mamafuasendaiinfo@yahoo.co.jp
受付 1/21 開始

- *応募者多数の場合は先着順になります。
- *託児・親子ルーム使用も先着順になります。
- *親子ルームには男性は入室できません。
- *かけこみ受付、当日券の有無は3月9日夕方にままふあ会のブログにて発表いたします。

主催：ままふあ会

かそくのかたち ～福島を離れて、みつめたもの～
神野さん一家の場合

震災をきっかけに家族が離れ離れになった女性がカメラに収めた我が子の成長記録。幼子の愛くるしいカットと女性のつぶやきのような散文詩が、この家族のドラマを語ります。女性のしなやかさが魅力の作品です。

仙台子育てふれあいプラザ
のびすく仙台 2/21 (Thu.) -28 (Thu.)

仙台子育てふれあいプラザ
のびすく宮城野 3/2 (Sat.) -7 (Thu.)

仙台子育てふれあいプラザ
のびすく泉中央 3/10 (Sun.)

中央市民センター 3/13 (Wed.) -24 (Sun.)

エル・パーク仙台 3/27 (Wed.) -31 (Sun.)

仙台子育てふれあいプラザ
のびすく仙台 4/2 (Tue.) -14 (Sun.)

【神野彩佳(じんのあやか)プロフィール】

1984年生まれ、主婦。福島県福島市で生まれ育ち、同市出身の夫と結婚し、同市に自宅を購入。2010年12月に長男・晴喜くんを出産。

東日本大震災で起こった東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射性物質から逃れるため、息子とともに東京・愛知へ避難。同年4月末、山形県山形市で避難指示区域外からの自主避難生活を始める。

現在、山形市でNPOりとする福島避難者支援ネットワークを立ち上げ、理事として活躍中。

主催：ままふあ会

連合出版

海に沈んだ故郷

北上川河口を襲った巨大津波

避難者の心・科学者の目

掘込 光子(第一部)
掘込 智之(第二部)

ままふあオススメ本

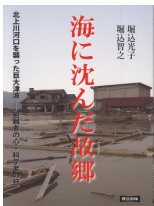
「被災した波の専門家が解き明かす」北上川河口に住んでいた元教師夫妻の地震・津波被災体験。

私がオススメします
この本の中に、私の実家集落の被害も書かれています。

救出されるまでの自身の体験記録と住民や教え子たちの証言、現地調査、津波実験から、今回の被災の全容を科学的に解明した本です。

津波被害がなく安全な場所だと言われたため、逃げ遅れ住民の44%の方が犠牲になりました。川津波の怖さやメカニズムが地域住民に浸透していれば、多くの方が逃げて助かっていたと思えます。それを思うと、とても悔しいです。

同じような被害にあわないうように多くの方に知っていただきたいと思いました。(みーちゃんママ)



WEB検索は

「連合出版」

ま ま ぶ あ ・ え ～ る

カーシェアリング@石巻

3.11 東日本大震災の津波で車を失い、生活に不自由を感じている方がたくさんいらっしゃいます。通院や買い物などに行かれずに困っているとのこと。そんな悩みを「カーシェアリング」で解消しようと活動している団体があると聞き調べてまいりました。

きっかけは阪神淡路大震災の経験者の声

阪神淡路大震災時に支援活動をされた方から、カーシェアリング支援の提案があり、それがきっかけになったといえます。

シンプルな発想だが、難しい…

「車をシェアして使おう」というシンプルな発想。しかし実際にやろうとすると「誰の車を使うのか?」、「誰の名義を使うのか?」、「保険はどうするのか?」、「管理はどうするのか?」、「維持費はどうするのか?」等々課題が多く、普通の状況ではシェアする気がなくなってしまうとか。

独自のガイドライン作り

日本カーシェアリング協会（以下同協会）がしたことは、全国から車を集め、名義を引き受け、各車両に保険を1年間掛けること。そして、利用希望者にグループを結成してもらい、その代表者に管理責任者になってもらう。維持費は、各グループ間の話し合いで「1時間使ったら〇〇円以上はカンパする」、「ガソリンは満タン返し」等オリジナルなルールを決め、捻出してもらうことにしたそうです。

現在約 60 台が稼働中

2012年11月現在、同協会が拠点を置く石巻を中心に、女川町や気仙沼市、その他岩手県一関市の仮設住宅や在宅避難地域へ提供中。のべ67台の車を届けたとのこと。

新たな可能性

こうしてカーシェアリングが行われていく中、住民同士の送迎活動や、利用者を中心とした自治会が作られていく等、意外な展開があったとのこと。車を共有するだけで会話が生まれ、「心温まる助け合い」が起り、コミュニティ作りの面からも社会に貢献できる仕組みだといえます。

石巻をカーシェアリングのモデル都市に

現在、カーシェアリングには「保険」と「税金」の2つの課題がありますが、これらが解消されれば、もっと普及すること。同協会は、震災がきっかけで始まったカーシェアリングで石巻を「カーシェアリングのモデル都市」したいとのこと。そして石巻から全国に「気軽に車をシェアできる社会づくり」の発信を目指し、活動していくとのこと。

●「ままふあ・えーる」はままふあメンバーが「!」と感じた東北復興支援を紹介するページです。



写真1 67台目となるコルトを石町Sさん宅へ届けた時の様子。Tさんと共同利用



写真2 2012年2月から、石巻市より委託を受けカーシェアリング・コミュニティ・サポートセンターを運営。スタッフは利用者がパートとして参加。



図1同協会のキャラクター。スートン(石)&ローリー(巻)で「石巻」。カーシェアの全ての車に乗っている。

募 集 中

保険基金 1000円/1口

利用者負担をサポートする「保険基金」を募集中です。車の保険料支払いは、1年目は同協会の「くるま基金」が負担し、2年目からは利用者負担。年間6～10万円と利用者には大きな負担となっているのが現状です。(現在、安くならないか打診中)。普通自動車1台で30口、軽自動車1台で20口集めるとのこと。

■申し込み方法

以下口座に振込後、下記メールにて連絡

ゆうちょ銀行

記号	18150	番号	36867661
口座名	一般社団法人日本カーシェアリング協会		

他の金融機関から

店名	八ー八	店番	818
口座種別	普通預金	口座番号	3686766

※くるま基金、カーシェアサポーターの口座とは異なるので要注意。

■連絡先 car@japan-csa.org

件名：保険基金

本文：名前と口数（1口：1000円）

寄付した方全員の名前をリストにし、利用者にお知らせ。名前をブログで紹介。メールニュースを不定期送付。

*名前掲載及びメールを希望しない場合はその旨を記入。

カーシェアサポーター 1000円/1口

同協会の活動に賛同し、被災地及び社会全体のカーシェアリングの普及を共に作っていくサポーター「カーシェアサポーター」を募集中。

登録すると、被災地の状況や活動報告をメールにてお知らせ。なお、サポート金は協会の運営費として使用。

■登録方法

以下口座に振込後、下記メールにて連絡。

ゆうちょ銀行

記号	14370	番号	11142661
口座名	一般社団法人日本カーシェアリング協会		

他の金融機関から

店名	四三八	店番	438
口座種別	普通預金	口座番号	1114266

※車検・保険代の募集の口座とは異なるので要注意。

■連絡先 info@japan-csa.org

件名：カーシェアサポーター

本文：名前と登録するメールアドレス

お問い合わせは

一般社団法人 日本カーシェアリング協会
宮城県石巻市大瓜字鷺ノ巣 45-1
仮設大瓜団地集会所内
TEL0225-22-1453 FAX 0225-22-1453



一般社団法人 日本カーシェアリング協会

カーシェアリングを通して被災地支援を行いながら、新しい車文化を目指す非営利の組織。東日本大震災を契機に設立。

OPEN JAPAN とソーシャルブリッジ株式会社との共同プロジェクトとして推進。

ま ま ふ あ・え～る

～こだまでしょうか募金～

全国から被災地へ支援が寄せられていることは知っていても、具体的な内容を知る機会が少ないのが現状です。そこで、今回は関西～九州地方から寄せられた『～こだまでしょうか募金～』を取り上げます。

心に響いた「こだまでしょうか」

こだまでしょうか・・・

震災後しばらく流れた金子みすゞさんの詩で始まるテレビCM。言葉の一つ一つが心に響いた方も多かったのではないのでしょうか。

『～こだまでしょうか募金～』は童謡詩人金子みすゞの生誕地から始まりました。

金子みすゞの生誕地

山口県長門市にある「金子みすゞ記念館」は、金子みすゞさんの生誕100年に当たる平成15年4月にオープン。みすゞさんが幼少期を過ごした金子文英堂跡地に建てられています。遺稿集や着物など遺品を展示した常設展示室、みすゞさんの詩の世界を音と光で体感できるみすゞギャラリーなどを備え、みすゞさんの生涯や生きてきた時代を偲ぶことができるそうです。

みすゞさんの『寄り添う心』を伝えたい

金子みすゞ記念館では東日本大震災を受け、地震発生から2日後の3月13日には東日本大震災救援・金子みすゞ募金の箱を設置。1ヶ月後の4月11日には、金子みすゞ顕彰会、金子みすゞ記念館、スペースみすゞコスモスが共同で『～こだまでしょうか募金～』を発足させました。東日本大震災で大きな被害を受けた子どもたちのところに少しでも寄り添

いたいという思いから始まったといえます。この呼びかけに、全国の金子みすゞファンからたくさんの募金が寄せられました。

届けられた詩集・絵本

その募金で平成24年の4月までに、岩手、宮城、福島の小・中学校へ金子みすゞさんの詩集や絵本が届けられました。1冊1冊に全国のみすゞファンや記念館職員からのメッセージカードが添えられたといえます。届いた小・中学校の校長先生、児童たちからは「被災したつらさや怖さが和らいだ」、「人の心のあたたかさを大切にしたい」といった、お礼状がたくさん届いたとのことでした。

仙台にて「金子みすゞ展」

平成24年の3月9日から13日までの5日間、仙台三越において『震災復興特別企画 金子みすゞ展～みんなちがって、みんないい。』が開催され約2万人が鑑賞しました。三越伊勢丹ホールディングスより入場料収入114万800円は全額、震災遺児を支援する「毎日希望奨学金」へ寄付されたとのこと。

『～こだまでしょうか募金～』は、東日本大震災復興応援と名を変えて今も続いており、延べ2,500校、8,200冊あまりを送り届けております。

表面 こだまでしょうか



裏面 蜂と神さま



図1 募金を呼びかける際に配られたウチワ。

両面に金子みすゞの詩が載っている。イラストは長門市在住のイラストレータ尾崎眞吾さんの作。

金子みすゞ募金の振込口座

振込方法	郵便振替
加入者名	特定非営利活動法人 金子みすゞ顕彰会
口座番号	01350-4-65024
※通信欄に「こだまでしょうか募金」と明記	

「～こだまでしょうか募金～」で贈られた詩集・絵本達



金子みすゞ童謡集 わたしと小鳥とすずと

小学校国語教科書に採用されている「大漁」、「わたしと小鳥とすずと」、「星とたんぼぼ」や「こだまでしょうか」等60編を読みやすくまとめた童謡集。

JULA 出版局



金子みすゞ ほしとたんぼぼ

「たいりょう」、「わたしと小鳥とすずと」、「こだまでしょうか」など15編の詩に託して、上野紀子さんが美しい色彩で、抒情豊かに描く。子どもも、大人も楽しめる童謡絵本。

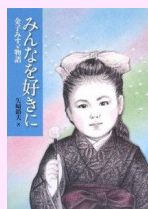
JULA 出版局



金子みすゞ童謡集 明るいほうへ

「海とかもめ」、「お日さん、雨さん」、「すずめのかあさん」、「さびしいとき」など、ファンが多い球玉の60編が収録。

JULA 出版局



金子みすゞ物語 みんなを好きに

「幅広い世代の人にみすゞのことを知ってほしい」。みすゞを世に送りだした矢崎節夫が、渾身の思いで著した「みすゞ伝記」。子どもから読める、やさしい物語。

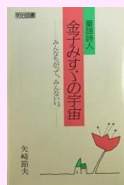
JULA 出版局



金子みすゞ童謡集 このみちをゆこうよ

「みそはぎ」や、ロマンチックな作品「月日貝」など、みすゞの世界の広さや深さをさらに感じられる選集。

JULA 出版局



童謡詩人金子みすゞの宇宙 みんながって、みんないい

常用漢字以外の漢字にすべて、ふりがながふってあり、小中学生に読みやすい童謡集。

明治図書出版

小学校へは金子みすゞ童謡集「わたしと小鳥とすずと」、「明るいほうへ」、「このみちをゆこうよ」、童謡絵本「ほしとたんぼぼ」（いずれもJULA出版局）の4冊セット、中学校へは「金子みすゞ物語 みんなを好きに」（JULA出版局）、「童謡詩人金子みすゞの宇宙」（明治図書出版）の2冊セットが贈られた。

金子みすゞ記念館

開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日 12月29日～1月1日

入館料 一般/350円 小中高校生/150円

* 団体料金（20名以上）一般/300円 小中高校生/100円

駐車場は本館裏（10台駐車可）金子文英堂より入館

WEB検索は「金子みすゞ」twitter:kaneko_misuzo



〒759-4106 山口県長門市仙崎 1308 TEL:0837-26-5155 FAX:0837-26-5166

ままふあサポーター募集中 1,000円/1口

ままふあ会では、ままふあ会の活動に賛同いただき、3.11のあの日の出来事を忘れず、共に東北復興支援を盛り上げていく「ままふあサポーター」を募集しています。
お預かりした資金は「私にもできる復興支援」冊子の印刷費用に充てさせていただきます。
ご登録いただくと本冊子にてお名前を紹介し、冊子発行ごとに本冊子1冊(1口)をお手元に1年間お届けいたします。

皆様のご登録をお待ちしております

【登録方法】

以下口座に振込後、下記メールにて連絡。

ゆうちょ銀行

記号	18170	番号	38478351
口座名	ママフアカイ		

他の金融機関から

店名	八一八(ハチイチハチ)	店番	818
種別	普通預金	口座番号	3847835

【連絡先】

メールアドレス：mamafuasendai@yahoo.co.jp

件名：ままふあサポーター

本文：名前、メールアドレス、住所、冊子送付先、冊子への名前記載を希望しない場合は、その旨を明記

次号第4弾は平成25年5月に発行予定です。

次号の制作にあたり、皆様からのご意見・ご感想をお寄せいただいただけませんか？
ほめてもらえるのがんばれるし、改善点があれば活かしていきたいと思います。

また、あなたが知っている、東北を応援する情報を教えてください。

お問合せ、感想、情報提供はこちらまで⇒mamafuasendai@yahoo.co.jp

HPできました。WEB検索は「ままふあ会」ぜひ、ごらんください！



「私にもできる復興支援」は仙台在住のママ達が、「誰でも、遠く離れていても、小さな子どもがいても、たくさんのお金が無くても、あなたの気持ちが届きますよ」という思いでスタートした冊子です。

発行：ままふあ会

協力：仙台市子育てふれあいプラザ のびすく仙台

指定管理者

特定非営利活動法人せんだいファミリーサポート・ネットワーク

事務局：仙台市青葉区国分町3-8-17 日東ハイツ204 TEL・FAX：022-714-2088

「仙台市子育てふれあいプラザ のびすく仙台」は仙台市中心部にある乳幼児家庭のための子育て支援施設です。

*掲載されている情報は、平成24年12月現在の情報になります。各企業や団体によっては支援期間が違います。

すでに終了している場合がありますので、ご了承ください。

*営利を目的とした無断転載をお断りさせていただきます。